

学校教育計画（平成28年度～平成31年度）

学校名	藤沢清流高等	学校	課程・学科 教育部門・学部	単位制による全日制普通科
-----	--------	----	------------------	--------------

1 学校のミッション

全日制普通科の高校として、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に 대응するため、単位制の利点をいかした年次進行を基調としたカリキュラム・マネジメントに学校全体で取り組み、学力の育成、豊かな人間性や社会性を培い、社会的・職業的に自立することをめざした学校づくりに取り組む。

教育課程については、共通教科・科目を中心に、生徒の特性や地域・学校等の実情を踏まえながら、普通科として適切な編成を行う。

これまで、自他を大切に、チャレンジ精神をもって未来を切り拓く人材の育成をめざし、自己表現力や探求する力の向上に取り組んできたが、今後はさらに、生徒が自ら課題を発見し解決する力を育み、主体的に学習に取り組む態度を養うことをめざした不断の授業改善の実施等、これからの時代に求められる資質・能力の育成に向け、教育活動の充実に取り組む。

また、平成28,29,30年度の3年間「授業力向上推進重点校」として研究開発に取り組む、その成果を地域の県立高校に様々な機会を設けて普及する。

2 学校教育目標

自他を大切に、チャレンジ精神をもって未来を切り拓く力をつけさせ、更に、自ら課題を発見し、解決する力を育む。

部活動等を通じて、リーダーシップを発揮する力を育てる。

生徒一人ひとりが第一志望の進路に進めるように支援体制の充実を図る。

明るく安心感のある学校づくりにつとめ、保護者や地域からの信頼にこたえられる学校づくりを推進する。

風通しの良い職場づくりに努め、円滑なコミュニケーションにより不祥事防止を図る。

3 4年間の目標と主な方策

	視点	4年間の目標	目標達成に向けた主な方策
1	教育課程 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の特性や地域の実情を踏まえながら、単位制の利点を生かしたカリキュラム・マネジメントに取り組む。 ・生徒の学習意欲の向上を図るとともに、基礎学力の定着と思考・判断・表現力を養うため授業改善の一層の推進を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・共通教科・科目を中心とし、単位制普通科として適切な教育課程を編成する。 ・教職員相互の授業見学や、研究授業等、アクティブラーニング型授業の研究と実践に取り組む。
2	生徒指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動の一層の活性化を図るとともに、部活動を通じたリーダーシップ教育を推進する。 ・教育相談体制をさらに充実させ、組織的な生徒支援を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の部活動加入率を向上させるため、新入生に部活動体験期間を設定する。 ・リーダーシップ教育の研修会等実施し、実績の向上を図る。 ・ケース会議等、組織的な支援体制を一層進め、外部との連携も念頭に置いた教育相談体制を充実させる。
3	進路指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の課題発見力・課題解決力を高め、キャリア育成を図る。 ・個々の生徒の進路希望実現のためきめ細やかな支援を組織的に行う。 ・これからの社会を担い、積極的に社会参加する生徒の能力と態度を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アクティブラーニング型授業やリーダーシップ教育を推進する。 ・自己の在り方生き方を考察するテストの実施等、キャリアガイダンスやキャリアカウンセリングの促進等により、生徒のキャリア育成のための取組をさらに充実させる。 ・キャリア教育について、市選挙管理委員会等の外部機関と連携した、実践的・体験的な取組みを推進する。
4	地域等との協働	<ul style="list-style-type: none"> ・地域との協働を推進し、地域に信頼される学校づくりを進める。 ・ボランティア活動等を通して、地域と連携した教育活動を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報活動の改善と充実を図り、地域に学校教育活動への理解・参加を推進する。 ・ボランティア活動を積極的に行う場を多く設定する。また、地域のイベントにも積極的に参加する姿勢を推進していく。
5	学校管理 学校運営	<ul style="list-style-type: none"> ・教育環境の整備に努め、安全安心で、明るい学校づくりを推進する。 ・事故・不祥事防止を徹底し、職員が前向きに取り組める、風通しの良い職場づくりを推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶の励行及び校内美化の促進を図る。 ・グループ主体の事故防止会議及び打合せ等を有効に使い、時期を逸しない情報提供を図る。